



## 福岡県に種子条例制定を求める署名を提出しました。

署名総数 2167 筆 ご協力いただきありがとうございました

福岡県独自の種子条例の制定に向けて署名活動に取り組み、2167 筆の署名を 7 月 2 日、福岡県農林水産部へ提出しました。要望書は以下の理由で提出していませんが、県との学習会及び懇談会をおこない、皆さんの思いをしっかりと伝えました。

### 種子条例の内容が追加された

#### 福岡県農林水産業・農山漁村振興条例及び基本要綱

種子法が廃止され、種子法に変わる県独自の法律「種子条例」が必要だと、市民からは県に対して署名を集め要望書を、また自治体からは意見書を提出する予定でした。

2024 年 3 月、福岡県農林水産業・農山漁村振興条例(以下振興条例)に、以下のことが追加され、改正されていました。

- ・農林水産物の優良な種子、種苗等の安定供給及び品質の確保に必要な施策
- ・知的財産の戦略的な保護及び活用

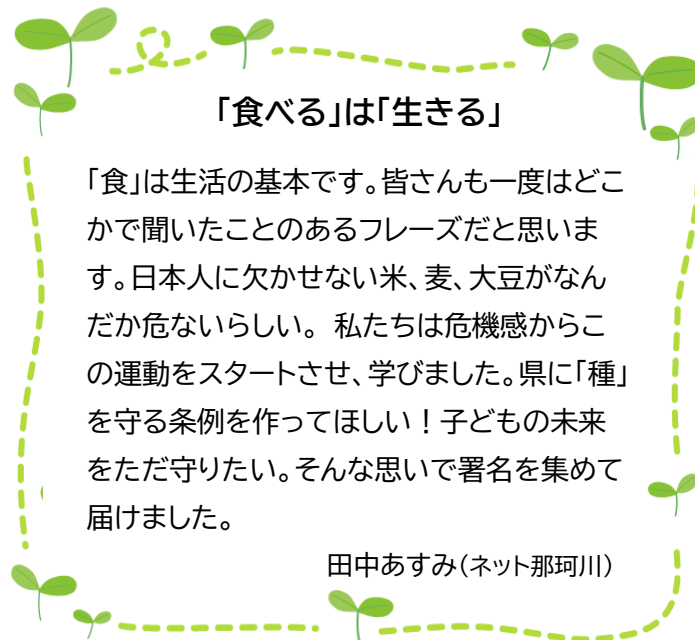
また、「福岡県 稲、麦類及び大豆の種子の安定供給に関する基本要綱」の第1条目的にも上記のことに基づき定めると改正されています。

この改正で、種子条例と同じような効力を持つことが、県との意見交換で確認できました。農林水産業は県民生活に欠くことのできない重要な産業だと位置づけ、これからも守っていくという思いを感じることができたので、要望書は提出しませんでした。

### 私たちの活動の原点は「食」

振興条例が改正され、種子条例と同じ効力を持つとのことでしたが、私たちは今後も予算や、振興条例・基本要綱の改正など、福岡県の動向をチェックしていきます。

条例で種子や種苗については守られますが、遺伝子組み換え、ゲノム編集、農薬の問題等、まだ課題はあります。「食」の安心安全と、持続可能な日本の農業を守るため、私たちの原点である「食」について、これからも、真摯に取り組んでいきます。



### 「食べる」は「生きる」

「食」は生活の基本です。皆さんも一度はどこかで聞いたことのあるフレーズだと思います。日本人に欠かせない米、麦、大豆がなんだか危ないらしい。私たちは危機感からこの運動をスタートさせ、学びました。県に「種」を守る条例を作ってほしい！子どもの未来をただ守りたい。そんな思いで署名を集めて届けました。

田中あすみ(ネット那珂川)



福岡県農林水産部の方々と懇談し、市民の思いと共に、署名を手渡しました。

未来を人まかせにしない！  
暮らしと政治を結んで未来をつくります。

田中るみ子



宗像市  
10月

誰もが生きやすいまちをめざして。当事者の声、現場の声を聴き、議会に反映させていきます。

笠井かなえから  
バトンタッチ



稲生まりこ



那珂川市  
3月

大切なこともたちの未来を守るために。持続可能なまちづくりのために。市民の声を積極的に吸い上げ、政治に磨きをかけます。

ふくおか市民政治ネットワーク TEL 0940-51-3440

ふくおか市民政治ネットワーク・岡垣 TEL・FAX093-283-3423 / ふくおか市民政治ネットワーク・宗像 TEL・FAX0940-37-0700  
ふくおか市民政治ネットワーク・福津 TEL・FAX0940-42-2973 / ふくおか市民政治ネットワーク・古賀 TEL・FAX092-943-7195  
ふくおか市民政治ネットワーク・那珂川 TEL・FAX092-954-0224

\*現職ネット議員\* 安里まさえ(岡垣町) 笠井かなえ(宗像市) 豆田ゆう子(福津市) 大賀ふみこ(古賀市) 稲生まりこ(那珂川市)